

事業実施主体等取組評価報告書（産地競争力の強化を目的とした推進事業）

（青森県 平成24年度）

取組名	事業実施主体名	計画策定時	事業実施後（目標年度）		目標（平成24年度）		事業費（円）	負担区分（円）				目標達成状況 B/A×100	事業主体等による評価結果	都道府県による点検評価結果（所見）
		被災前 22年度	実績値	事業実績	目標値	具体的な事業内容（計画）		交付金	都道府県費	市町村費	その他			
被災農地緊急土壌分析事業による被災農地の営農再開支援	青森県	八戸市、十和田市、三沢市、おいらせ町、六戸町における被災農地面積（水田面積約86ha、畑面積約20ha、ハウス240棟）	被災農地における総合土壌分析（213点）を実施し、作付に向けた営農相談や技術指導を行った。	被災農地での早期の営農再開に向け、被災農地の総合土壌分析（213点）を行い、その分析結果に基づいた指導・支援を農業普及振興室の普及指導員が実施した。	被災農地における総合土壌分析を実施し、農地の被害・復旧状態の判定を行った上で、作付に向けた営農相談や技術指導を行う	被災農地での早期の営農再開に向け、被災農地の総合土壌分析（外部委託）と、その分析結果に基づいた指導・支援を農業普及振興室の普及指導員が実施する。	894,600	447,000	447,600			100%	津波による浸水のあったいちごハウスや水田等を中心に総合土壌分析を実施し、分析結果に基づいた肥培管理・作付品目の選定などの営農指導を実施したところ、被災農地での営農が再開された。	土壌診断に基づいた支援を展開したことなどにより、被災農地107haは平成24年5月には復旧完了となっており、被災農地の早期復旧に役立った。
生産資材の導入等	市川復旧組合（八戸市）	（経営面積）水田20.3ha いちご8.5ha 花き0.15ha 計29.0ha	（経営面積）水田19.6ha いちご8.8ha 花き0.23ha 計28.6ha	<ul style="list-style-type: none"> ・パイプハウス再建部材 ・パイプハウス関係資材 ・土壌改良材 ・肥料、農薬 ・資機材 ・出荷用資材 ・種苗（いちご、花き）等の導入 ・井戸の試掘及び井戸関係部材の導入 	（経営面積）水田18.3ha いちご7.5ha 花き0.15ha 計26.0ha	<ul style="list-style-type: none"> ・パイプハウス資材 ・土壌改良材 ・肥料、農薬 ・資機材 ・出荷用資材 ・種苗（いちご、花き）等の導入 ・農業用井戸の試掘 	53,622,787	25,534,000		6,383,000	21,705,787	110%	事業実施により、被災前とほぼ同等の規模まで営農再開することができ、目標値を達成することができた。今後も、営農活動の維持や更なる発展に努めていきたい。	被災前とほぼ同等の経営面積となり、成果目標を達成できた。今後は、必要に応じ、関係機関と連携した生産指導等を実施する。

事業実施主体等取組評価報告書（産地競争力の強化を目的とした推進事業）

（青森県 平成24年度）

取組名	事業実施主体名	計画策定時	事業実施後（目標年度）		目標（平成24年度）		事業費（円）	負担区分（円）				目標達成状況 B/A×100	事業主体等による評価結果	都道府県による点検評価結果（所見）
		被災前 22年度	実績値	事業実績	目標値	具体的な事業内容（計画）		交付金	都道府県費	市町村費	その他			
生産資材の導入等	八戸苺生産組合（八戸市）	(出荷量) 280t (経営面積) 11.6ha	(出荷量) 211t (経営面積) 11.0ha	出荷用資材の導入 ・ケース	(出荷量) 240t (経営面積) 9.5ha	出荷用資材の導入 ・ケース ・カップ ・フィルム ・パック ・マット	1,131,200	538,000		134,000	459,200	88% (経営面積) 116%	事業実施により、経営面積は被災前とほぼ同等の規模まで営農再開することができ、目標値を達成することができた。出荷量については、昨年の記録的残暑がいちごの生育に影響したものの概ね達成することができた。今後は、高温などの環境対策に努め、出荷量の目標達成と安定した営農活動の維持を目指していきたい。	被災前とほぼ同等の経営面積となり、成果目標を達成できた。出荷量は目標値に達していないものの、記録的な高温が要因と考えられ、被災前の単収を考慮すると、今後は十分に達成可能であると考えられる。今後は、関係機関と連携した生産指導等を実施する。
生産資材の導入等	三沢地域農業被害復旧組合（三沢市）	(経営面積) 露地 ha 水稲 6.68 ながいも 3.65 にんにく 3.40 ごぼう 7.40 にんじん 5.15 だいこん 2.00 その他 0.74 ハウス 葉菜等 0.32 水稲苗 0.08 計 29.43	(経営面積) 露地 ha 水稲 6.68 ながいも 3.65 にんにく 3.40 ごぼう 7.40 にんじん 5.15 だいこん 2.00 その他 0.93 ハウス 葉菜等 0.14 水稲苗 0.08 計 29.43	・パイプハウス資材 ・歩行管理機 ・動力噴霧器 ・大根洗浄機 ・にんにく乾燥用ボイラー ・混合機 ・刈払機 ・だいこん重量選別機 ・マルチ巻取機 ・にんにく調製用コンプレッサー ・ミスト機 ・野菜播種機 ・ごぼう葉切機 ・にんにく仕上機 ・土ふるい機 ・送風ファンの導入	(経営面積) 露地 ha 水稲 6.68 ながいも 3.65 にんにく 3.40 ごぼう 7.40 にんじん 5.15 だいこん 2.00 その他 0.93 ハウス 葉菜等 0.14 水稲苗 0.08 計 29.43	・パイプハウス資材 ・歩行管理機 ・動力噴霧器 ・大根洗浄機 ・にんにく乾燥用ボイラー ・混合機 ・刈払機 ・だいこん重量選別機 ・マルチ巻取機 ・にんにく調製用コンプレッサー ・ミスト機 ・にんじん洗浄機 ・野菜播種機 ・ごぼう葉切機の導入	14,478,072	6,878,000		3,428,000	4,172,072	100%	生産資材等の導入により、被災前と同等の経営面積となり、成果目標を達成した。今後も経営面積の維持に努めたい。	被災前と同等の経営面積となり、成果目標を達成できた。今後は、必要に応じ、関係機関と連携した生産指導等を実施する。

事業実施主体等取組評価報告書（産地競争力の強化を目的とした推進事業）

（青森県 平成24年度）

取組名	事業実施主体名	計画策定時	事業実施後（目標年度）		目標（平成24年度）		事業費（円）	負担区分（円）				目標達成状況 B/A×100	事業主体等による評価結果	都道府県による点検評価結果（所見）
		被災前 22年度	実績値	事業実績	目標値	具体的な事業内容（計画）		交付金	都道府県費	市町村費	その他			
生産資材の導入等	おいらせ町農業被害復旧組合（おいらせ町）	(経営面積) 52.4ha (うち水稲 28.5ha)	(経営面積) 52.78ha (うち水稲 26.14ha)	・パイプハウス資材 ・歩行管理機 ・動力噴霧器 ・人参洗浄機 ・人参選別機 ・刈払機 ・歩行草刈機 ・大根洗浄機 ・マルチ巻取機 ・ミスト機 ・人参播種機 ・野菜播種機 ・ねぎ葉切機 ・ねぎ皮むき機 ・人参昇降機 ・人参送給機 の導入	経営面積 55.5ha (うち水稲 29.5ha)	・パイプハウス資材 ・歩行管理機 ・動力噴霧器 ・人参洗浄機 ・人参選別機 ・にんにく乾燥機(ボイラー、コンプレッサー) ・刈払機 ・歩行草刈機 ・大根洗浄機 ・マルチ巻取機 ・ミスト機 ・人参播種機 ・野菜播種機 ・ねぎ葉切機 ・ねぎ皮むき機 の導入	12,355,597	5,883,000		1,961,411	4,511,186	95%	生産資材等の導入により、被災前とほぼ同等の経営面積となり、成果目標は概ね達成できた。今後は経営の拡大を図り、目標達成に努めたい。	経営面積は目標に達していないものの、被災前の経営面積を上回っていることから、事業の目的は概ね達成できたものと考えられる。今後は、経営規模の拡大に向け、関係機関と連携した生産指導等を実施する。
力強い酪農経営復興対策	全農青森県本部	○生乳生産量 ・平成22年度 実績 68,948トン	○生乳生産量 ・平成24年度 実績 68,705トン	乳用牛の導入 550頭	○生乳生産量 ・平成24年度 実績 70,000トン 震災前と同程度の生乳生産量への回復を目指す。	295,138,950	36,300,000			258,838,950	98%	初妊牛の導入により、震災前と同程度の生乳生産量まで回復し、猛暑等の影響で成果目標値には及ばなかったものの、概ね達成できた。今後は、暑熱対策等に取り組み、目標達成を図る。	猛暑等の気象の要因により生乳生産量は成果目標には届かなかったものの、概ね達成されている。今後は、暑熱対策の徹底を指導する。	
—	—	—	—	—	—	—	377,621,206	75,580,000	447,600	11,906,411	289,687,195	—	—	—

(注) 1 別紙様式1号の別添1に準じて作成すること。

2 「都道府県による点検評価結果（所見）」には、都道府県としての事業実施主体ごとの目標達成状況に関する評価を記載するとともに、目標未達成の場合には改善措置の指導の必要の有無を含めた今後の改善指導方策を記載する。